

平成4年2月18日開会
平成4年2月18日閉会

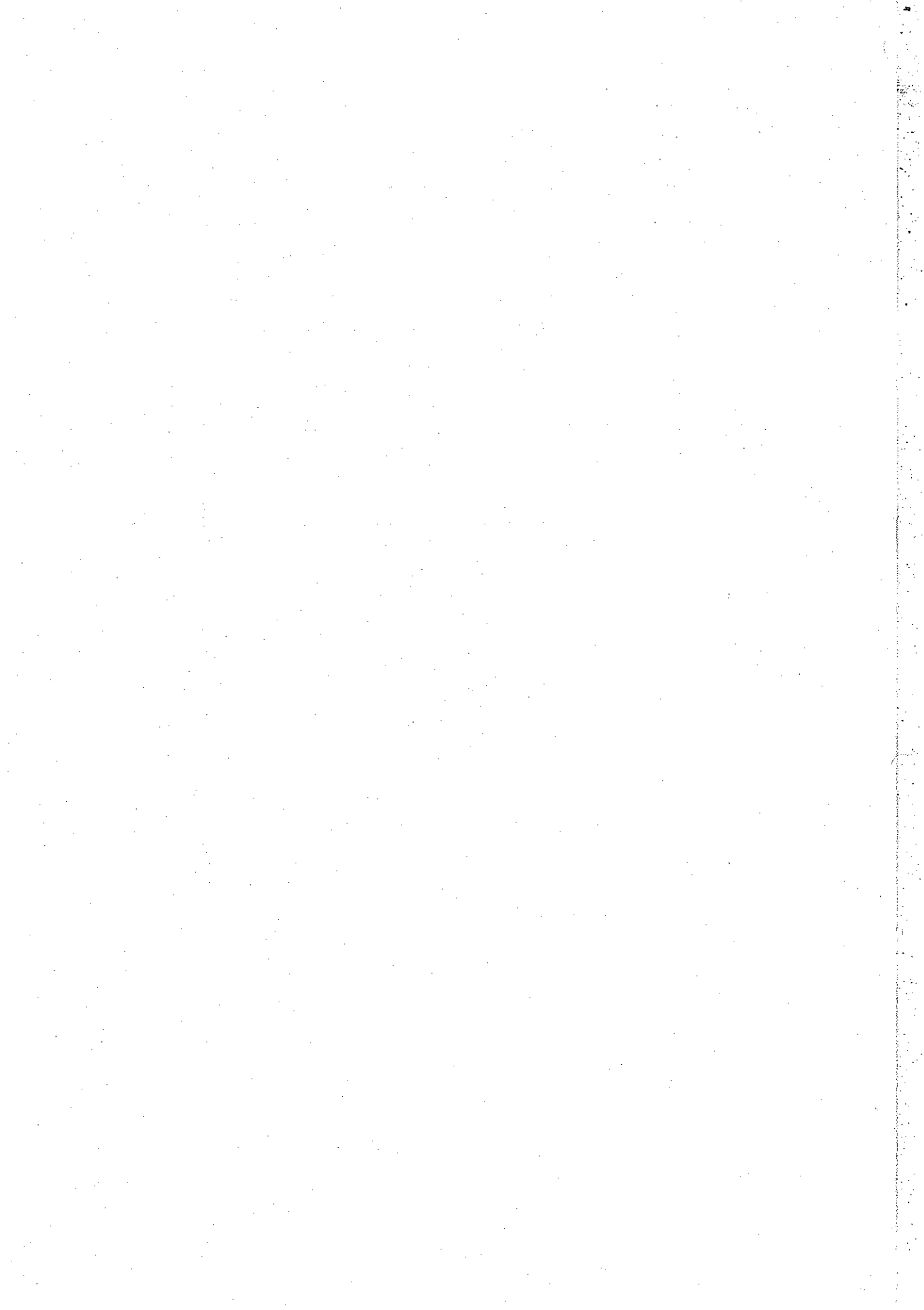
和泉市議会第1回臨時会会議録

第 1 号

和 泉 市 議 会



第 1 日



和泉市議会第1回臨時会会議録目次

平成4年2月18日（火曜日）

○ 出席議員・欠席議員		1頁
○ 議事説明員、その他		1"
○ 議事日程		3"
○ 開会宣告（午前10時12分）		3"
○ 市長開会挨拶		4"
○ 日程第1	会議録署名議員の指名について（並河道雄・穴瀬克己・赤阪和見）	4"
○ 日程第2	会期の決定について（2月18日 1日）	4"
○ 日程第3	（議案第1号） 助役の選任について	4"
○ 日程第4	（議案第2号） 教育委員会委員の任命について	6"
○ 日程第5	（議案第3号） 公平委員会委員の選任について	8"
○ 日程第6	（意見第1号） 「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治防止を要求する意見書	9"
○ 市長閉会挨拶		11"
○ 議長閉会挨拶		11"
○ 閉会宣告（午前10時48分）		11"

数学分析在几何中的应用

第一章 微分学

1.1 导数的概念

1.2 导数的运算法则

1.3 微分中值定理

1.4 洛必达法则

1.5 泰勒公式

1.6 函数的极值

1.7 函数的凹凸性

1.8 函数的渐近线

1.9 不定积分

1.10 定积分

1.11 定积分的应用

1.12 多元函数的微分学

1.13 隐函数的微分法

1.14 微分方程

1.15 微分方程的应用

1.16 微分方程的几何应用

平成4年2月18日午前10時和泉市議会第1回臨時会を和泉市役所議場に招集した。

出席議員(26名)

1番	竹下義章君	16番	西口秀光君
2番	須藤洋之進君	17番	上田育子君
3番	西口平和君	18番	若浜記久男君
5番	並河道雄君	19番	木村静雄君
6番	穴瀬克己君	20番	出原平男君
7番	赤阪和見君	21番	勝部津喜枝君
8番	中塚新治君	22番	猪尾伸子君
9番	讚岐一太郎君	23番	原重樹君
10番	竹内修一君	25番	天堀博君
11番	池田秀夫君	26番	飯坂楠次君
12番	松尾孝明君	27番	奥村圭一郎君
13番	森悦造君	28番	友田博文君
15番	柳瀬美樹君	29番	大谷昌幸君

本日の会議に出席報告のあった者の職、氏名は次のとおりである。

記

市助	長	池田忠雄	総務部次長	奥村富彦
助	役	坂口禮之助	総務部次長	池辺功
収	役	田中昭一	総務部次長	阪豊光
入	役	中塚白	同和对策部長	森利治
市長公室長	長	堀宏行	同和对策部理事	向井洋
市長公室理事	長	稲田順三	同和对策部次長	戸口泰明
市長公室理事	長	尾崎秀忠	福祉事務所長	中川鉄也
市長公室理事	長	鹿島賢昌	福祉事務所次長	坂田平之
市長公室理事	長	中辻寿夫	市民生活部長	麻生和義
市長公室次長	長	井阪和充	市民生活部次長	岸田秀仁
市長公室次長	長	龜山学	市民生活部次長	明坂文嘉
市長公室次長	長	池辺一三	市民生活部次長	池辺修次
市長公室次長	長	今村堅太郎	産業部長	大塚孝之
市長公室次長	長	山下喬三	産業部理事	藤原清司
市長公室次長	長	石本博信	産業部次長	高三一行
総務部長	長	神藤恒治	産業部次長	松林保

参与兼建設部長	浅井隆介	病院事務局長	橋本昭夫
建設部理事	山崎琢磨	病院事務局長次長	谷上徹夫
建設部理事	緒方和夫	消 防 長	角谷泰夫
建設部理事	中西淳富	消防本部理事兼消防署長	高宮武男
建設部次長	谷 俊雄	消 防 本 部 次 長	一ノ瀬喜広
建設部次長	赤田壽信	消 防 本 部 次 長	池野透
建設部次長	山崎精二	用地担当理事・ 土地開発公社事務局長	松村吉堯
建設部次長	中野英二	土地開発公社事務局長次長	大宅清臣
建設部次長	藤本 仁	教 育 委 員 長	藤原忠男
建設部副理事	岸本孝二	教 育 長	杉本弘文
都市整備部長	萩本啓介	管 理 部 長	逢野博之
都市整備部理事	中野義裕	管 理 部 次 長	白樫通有
都市整備部理事	三井義秋	指 導 部 長	木村吉男
都市整備部次長	中屋正彦	社 会 教 育 部 長	生田 稔
都市整備部次長	田中武郎	社 会 教 育 部 理 事	竹田明郎
改良事業部長	富田宏之	社 会 教 育 部 次 長	北野喜平
改良事業部理事	笠木恒忠	収 入 役 室 長	藤木意継
改良事業部次長	席田嗣夫	選挙管理委員会委員長	高橋正道
水道事業管理者	田中 稔	選挙管理委員会事務局長	着本善夫
水道部長	岩井益一	監 査 委 員	庄司 清
水道部次長	仲田博文	監 査 事 務 局 長	吉田陽三
水道部次長	城前伊佐雄	農 業 委 員 会 会 長	森口義忠
病院 長	竹林 淳	農 業 委 員 会 事 務 局 長	農 端 小 一

※備考 各課長級の職員は、議案説明等の必要に応じて出席させる。

○

本会の議事を速記法により記録した者は、次のとおりである。

和泉市囑託速記士 中野満男

○

本会の事務局長及び職員は次のとおりである。

事務局長 北野敦雄
 次 長 河原茂隆
 調査係長 井之上光一
 議事係員 田村隆宏

本日の議事日程は次のとおりである。

平成4年和泉市議会第1回臨時会議事日程

(2月18日)

日程	種別及び番号	件名	摘要
1		会議録署名議員の指名について	
2		会期の決定について	
3	議案第1号	助役の選任について	P. 1
4	議案第2号	教育委員会委員の任命について	P. 4
5	議案第3号	公平委員会委員の選任について	P. 6
6	意見第1号	「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治防止を要求する意見書	別紙

(午前10時12分開議)

- 議長(柳瀬美樹君) おはようございます。大変長らくお待たせをいたしました。議員の皆さんには、公私何かとお忙しいところ多数御出席くださりまして、まことにありがとうございます。

それでは、本日の出席議員数及び欠席議員等の氏名を局長より報告させます。

(市議会事務局長報告)

- 市議会事務局長(北野敦雄君) 御報告申し上げます。
- ただいま御出席の議員さんは25名でございます。欠席並びに遅刻の届け出の議員さんはございません。その他の議員さんにつきましては、ほどなくお見えになることと思います。現在、25名でございます。
- 議長(柳瀬美樹君) ただいまの報告どおりであります。よって、議会は成立しておりますので、これより平成4年第1回臨時議会を開会いたします。

- 議長(柳瀬美樹君) 本日の会議に出席を求めた者の氏名並びに議事日程は、お手元に印刷

・配付してあるとおりでありますので、よろしく御了承をお願いいたします。

- 議長（柳瀬美樹君） ここで、市長のあいさつをお願いします。

（市長登壇、開会あいさつ）

- 市長（池田忠雄君） おはようございます。本日、ここに平成4年和泉市議会第1回臨時議会をお願いを申し上げましたところ、議員の皆様方には、寒さ殊のほか厳しい中、公私何かと御繁忙の折にもかかわらず御出席をいただき、ただいま議会が成立いたしましたことを衷心より厚く御礼を申し上げます。

本臨時議会に御提案を申し上げます議案は、助役の選任について外2件であります。議案の内容につきましては、別途、御説明をさせていただきますが、何とぞよろしく御審議をいただきまして、御同意を賜りますようお願いを申し上げます。

はなはだ簡単ではありますが、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。どうかよろしくをお願い申し上げます。

- 議長（柳瀬美樹君） 市長のあいさつが終わりました。

それでは、これより日程審議に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名について」を議題といたします。

本件は、会議規則第103条の規定に基づき、5番・並河君、6番・穴瀬君、7番・赤阪君、以上、3名の方を指名いたします。

-
- 議長（柳瀬美樹君） 日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時議会の会期は、さきの議会運営委員会の決定に基づき、本日1日といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、本臨時議会の会期は、本日1日と決定いたします。

-
- 議長（柳瀬美樹君） 日程第3「助役の選任について」を議題といたします。

議案を朗読させます。

（市議会事務局長朗読）

議案第1号

助役の選任について

次の者を助役に選任するについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第162条の規定に基づき、議会の同意を求める。

平成4年2月18日 提出

和泉市長 池田忠雄

住 所
氏 名
生年月日
職 業

- 議長（柳瀬美樹君） 提案理由の説明をお願いします。
（市長登壇、説明）
- 市長（池田忠雄君） ただいま御上程をいただきました議案第1号「助役の選任について」、提案理由並びに内容の御説明を申し上げます。

現助役の坂口禮之助氏の任期が来る2月25日をもちまして任期満了と相なりますが、引き続き同氏を助役に選任するにつきまして議会の御同意を相賜りたく、御提案を申し上げる次第であります。

坂口禮之助氏の経歴等につきましては、既に議員皆様方には御承知のとおりであり、今さら私から委細申し上げるまでもないと存じますが、お手元御配付の資料のとおり、和泉市職員として30有余年の長きにわたり勤められ、総務部長等を歴任をいたしまして、昭和51年2月、議会の御同意を賜りまして助役に就任されました。爾来、4期16年間、非常に厳しい地方自治行政の中にあつて和泉市政発展のために尽くされ、現在に至っております。

住所は、和泉市伏屋町226番地。生年月日は、大正12年3月29日であります。

氏は、人格円満にして高潔な方であり、加えて地方自治行政の経験極めて豊富で、助役として適任者であります。ここに、引き続き助役に選任することに御同意をお願いを申し上げまして、提案理由の説明に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

- 議長（柳瀬美樹君） お諮りいたします。本件を原案どおり同意するに御異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、議案第1号を原案どおり同意することに決めます。

ここで、ただいま御同意をいただきました坂口助役さんよりあいさつの申し出がありますの

で、これを許可いたします。

(助役就任あいさつ)

○ 助役(坂口禮之助君) 実は、変形性関節炎を患いまして、左の膝が大変痛うございますので、着席のままで失礼を申し上げたいと存じます。本当に申しわけございません。貴重なお時間を拝借いたしまして、一言、御礼を申し上げたいと存じます。

ただいま和泉市の助役として、議員先生方の御同意を賜りまして本当にありがたく存じております。このような体調の中重大な役職を賜りまして、心から感謝を申し上げると同時に、ひしひしとその重責を感じておる次第でございます。

過去4期16年間、池田市長さんのもとにあって、和泉市発展のためにあらゆる角度について自分の全力を尽くしてまいりました。本来ならば、この辺で引退を申し上げたいという気持ちも強く持っておったんですがございますけれども、激動する和泉市政の状況の中、何とか君ももうしばらく力を尽くしてくれ、という市長さんの懇請を受けまして決意をいたしました次第でございます。

御覧のとおり体調でございますので、行動力につきましては、従来より半減するのではないかという点につきまして非常に気を遣っておるわけでございますが、御選任をいただきました以上は、全体力と全知力を集中いたしまして、和泉市政発展のために尽くしてまいりたいと存じますので、今後ともよろしく御指導、御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げたいと存じます。どうぞよろしく願いをいたします。

非常に簡単でございますが、一言もって御礼を兼ねましてごあいさつに代えさせていただきます。本当にありがとうございました。(拍手)

○

○議長(柳瀬美樹君) 引き続き、日程第4「教育委員会委員の任命について」を議題といたします。

議案を朗読させます。

(市議会事務局長朗読)

議案第2号

教育委員会委員の任命について

次の者を教育委員会委員に任命するについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第4条第1項の規定に基づき、議会の同意を求める。

平成4年2月18日 提出

和泉市長 池田 忠雄

住 所

氏 名

生年月日

職 業

- 議長（柳瀬美樹君） 提案理由の説明を願います。

（市長登壇、説明）

- 市長（池田忠雄君） ただいま御上程をいただきました議案第2号「教育委員会委員の任命について」、提案の理由並びにその内容について御説明を申し上げます。

本市教育行政の運営に際しまして格段の御尽瘁をいただきまいりました藤井委員さんには、来る2月25日をもって任期満了と相なります。先生の卓越した識見と教育に対する御熱意に深く敬意と感謝を申し上げますとともに、今般、引き続き教育委員会委員として、豊富な御経験をもとに本市教育行政の発展にお力添えをいただきたく、再任の御同意を賜りますよう御提案を申し上げる次第であります。

お手元の資料のとおり、藤井謹市氏は、住所は、和泉市伯太町四丁目12番11号。生年月日は、昭和5年4月16日。職業は、洋蘭栽培業を営んでおられ、昭和51年に和泉市教育委員会委員に御就任をいただきました。氏は、極めて温厚実直なお人柄でございまして、本市教育行政の一層の充実のために御尽力をいただけるものと存じます。

つきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条の規定に基づきまして、教育委員会委員として藤井謹市氏の任命につきまして、議員各位の御同意を賜りますようお願いを申し上げます、提案の理由並びにその内容につきましての説明に代えさせていただきますと存じます。何とぞよろしくお願いを申し上げます。

- 議長（柳瀬美樹君） お諮りいたします。本件を原案どおり同意するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、議案第2号を原案どおり同意することに決めます。

- 議長（柳瀬美樹君） 引き続き、日程第5「公平委員会委員の選任について」を議題といたします。

議案を朗読させます。

議案第3号

公平委員会委員の選任について

次の者を公平委員会委員に選任するにつき、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第9条第2項の規定に基づき、議会の同意を求める。

平成4年2月18日 提出

和泉市長 池田忠雄

住 所
氏 名
生年月日
職 業

- 議長（柳瀬美樹君） 提案理由の説明を願います。

（市長登壇、説明）

- 市長（池田忠雄君） ただいま御上程をいただきました議案第3号「公平委員会委員に選任について」、提案理由並びに内容の御説明を申し上げます。

現在、公平委員会委員として御尽力をいただいております山本裕司氏は、来る2月25日をもって任期満了と相なります。引き続き山本裕司氏を公平委員会委員として選任いたしたく、議会の御同意を賜りますようお願いを申し上げます。

山本氏の住所は、和泉市若樫町515番地の2。生年月日は、昭和6年3月12日。職業は、織布業を営んでおられます。

お手元御配付の参考資料のとおり、和泉市町会連合会長等を歴任され、現在、和泉市社会福祉協議会会長として社会福祉の向上発展のために多大の御尽力をいただいているところであります。

山本氏は人格高潔であり、卓越した識見と情熱を兼ね備えたお方でありまして、本市公平委員会委員として適任者であると存じますので、何とぞよろしく御審議をいただき、選任御同意を相賜りますようよろしくお願いを申し上げまして、提案理由の御説明とさせていただきます。

どうかよろしくお願いを申し上げます。

- 議長（柳瀬美樹君） お諮りいたします。本件を原案どおり同意するに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、議案第3号を原案どおり同意することに決めます。

- 議長（柳瀬美樹君） ここで、ただいま御同意を受けました教育委員さん、公平委員さんからそれぞれあいさつの申し出がありますので、これを許可いたします。

（教育委員、公平委員就任あいさつ）

- 教育委員（藤井謹市君） 一言、ごあいさつを申し上げます。

先ほど、御紹介を頂きました藤井謹市でございます。このたび、教育委員の任命につきまして、市議会の御同意を得ましたことはまことにありがたく、厚く御礼を申し上げます。

昭和51年2月に教育委員に就任いたしました。その間、議員先生方の絶大なる御指導、御支援を賜りましたことを改めて厚く御礼を申し上げます。

近年、教育行政は、質的にもますます多様化、複雑化、高度化してまいりまして、この職責の重大性を痛感いたしております。もとより浅学非才、微力ではございますが、教育の発展のために励んでまいる所存でございます。今後とも議員先生方の御指導と御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げまして、はなはだ簡単措辞ではございますが、御礼のごあいさつといたします。どうもありがとうございました。（拍手）

- 公平委員（山本裕司君） おはようございます。一言、ごあいさつを申し上げます。

ただいま本議会におきまして公平委員再任の御承認をいただきました山本裕司でございます。微力ではございますが、誠心誠意、公平なる職務遂行に向けまして努力を重ねてまいる所存でございます。どうか先生方のより一層の御指導と御鞭撻を相賜りますようお願いいたしまして、簡単ではございますが、公平委員再任のごあいさつといたします。ありがとうございました。

（拍手）

-
- 議長（柳瀬美樹君） 引き続き、日程第6『「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治防止を要求する意見書』を議題といたします。

意見書を朗読させます。

（市議会事務局長朗読）

意見第1号

「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治防止を要求する意見書
上記の議案を別紙のとおり会議規則第13条の規定により提出します。

平成4年2月18日

提出者

和泉市議会議員

原 重 樹

上 田 育 子

並 河 道 雄

須 藤 洋之進

西 口 秀 光

「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治防止を要求する意見書

今回の「共和汚職事件」は、現職の総理大臣の自らの派閥（前）事務総長が中心となって引き起こされた事件であり、又、報道によれば総裁選挙に関係してその金が流れたとも言われており、宮沢総理自身が先頭に立って事件の真相と解明の徹底究明と責任を明らかにする事が、今ほど国民が望んでいる時はない。

先の参議院奈良選挙区補欠選挙においても、自民党の候補者が大差で敗北した要因の多くはそこにあり、「共和汚職事件」と自民党の金権・腐敗政治に対する国民の怒りの表れである。

「リクルート事件」をはじめ、今回の「共和汚職事件」また、東京佐川を中心とする「佐川急便疑惑」など、いずれも企業と政治の汚い結びつきの表れである。

よって、政党や政治家への企業や団体からの一切の献金を禁止するなどの措置の徹底をはかり、汚い金との縁を切るべきである。

政府は「共和汚職事件」の徹底究明と金権・腐敗政治を防止し、真に国民の信頼の回復を得るために全力をつくす事を強く要求する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

平成4年2月18日

大阪府和泉市議会

- 議長（柳瀬美樹君） 提案の趣旨説明を願います。
- 23番（原 重樹君） 23番・原です。局長の朗読どおりでありますけれども、今、非常に国

民の関心の強い問題であります。今後、金権汚職事件を起こさないためにも、このことを強く要求するということですので、議員皆さんの御賛同をよろしくお願いを申し上げまして、説明に代えさせていただきます。

- 議長（柳瀬美樹君） 本件について質疑、御意見ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

別に質疑、御意見ないものと認め、これを終わります。

お諮りいたします。本件を原案どおり意見書を提出することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、意見第1号は、原案どおり意見書を提出することに決しました。

-
- 議長（柳瀬美樹君） 以上をもちまして、本臨時議会に付議されました諸議案はすべて議了いたしました。

それでは、閉会に当たり市長のごあいさつを願います。

（市長登壇、閉会あいさつ）

- 市長（池田忠雄君） 閉会に当たりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

本日の臨時議会に際しましては、議員皆様方には、公私何かと御多忙の中にもかかわりませず慎重御審議をいただき、御提案を申し上げました全議案につきまして御同意を相賜りましたことにつきまして、まことにありがとうございました。とりわけ、助役の選任にも御同意を相賜りまして、本市の執行体制をより一層確立をさせていただいた次第でございます。今後、議員皆様方の御期待におこたえすべく、渾身の努力を傾注してまいる所存でございますので、何とぞよろしく御支援、御協力を相賜りますようお願いを申し上げます。

まだまだ寒さも厳しい折でございます。議員皆様方におかれましては特に御自愛をいただきまして、一層の御活躍を相賜りますようお願いを申し上げ、はなはだ簡単ではございますが、御礼のごあいさつといたします。どうもありがとうございました。

（議長登壇、閉会あいさつ）

- 議長（柳瀬美樹君） 閉会に当たりまして、一言、御礼を申し上げます。

本臨時議会は、議員皆様方の格別なる御協力をいただきまして、円滑に議事運営を終了することができましたことを衷心より厚く深く御礼を申し上げます。

それでは、これをもって平成4年第1回臨時議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

(午前10時48分閉会)



会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

和泉市議会議長 柳 瀬 美 樹

同 副 議 長 若 浜 記 久 男

同 署 名 議 員 並 河 道 雄

同 署 名 議 員 穴 瀬 克 己

同 署 名 議 員 赤 阪 和 見